

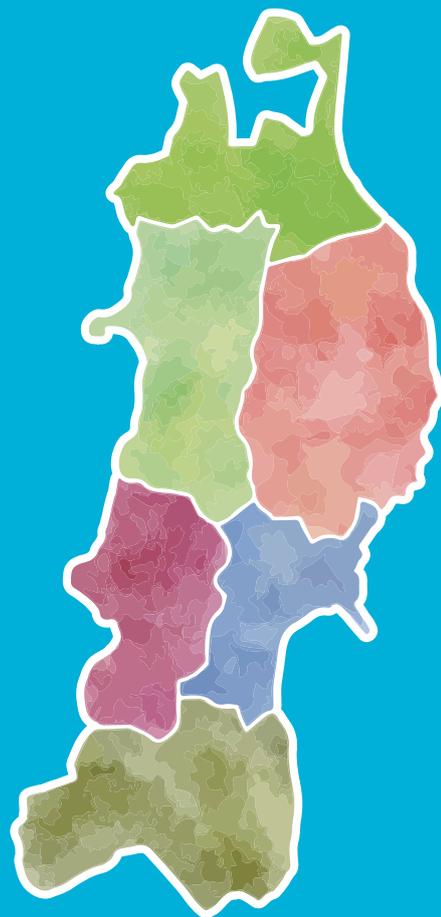
東北

Aomori Yamagata
Akita Miyagi
Iwate Fukushima

居住支援

シンポジウム

参加無料
定員 120名



単身世帯の増加や持ち家率の低下等が進む中、今後、高齢者、低額所得者、障がいのある方などの住宅確保要配慮者の賃貸住宅への居住ニーズの高まりが見込まれています。その一方で、賃貸人の中には孤独死や死亡時の残置物処理、家賃滞納等に対する懸念をお持ちの方が多くおられます。

このような社会背景のもと、10月1日に施行となる改正住宅セーフティネット法の理念である『誰もが安心して賃貸住宅に居住できる社会の実現』を目指し、東北エリアにおける居住支援の取組について国・自治体・関係団体等がともに連携しながら、より一層の推進を図っていくため、本シンポジウムを開催します。

日時 令和7年10月31日(金)
13:30~17:00 [受付 13:00~]

会場 フォレスト仙台 第1・2ホール
[宮城県仙台市青葉区柏木1丁目2-4]

- * JR仙台駅周辺のバス停より北仙台方面行き「堤通雨宮町」下車 徒歩2分
- * 南北線「北四番丁駅」下車「北2出口」より徒歩約7分
- * JR仙山線「北仙台駅」下車 徒歩約10分
- * 立体及び平面駐車場あり (有料: 30分毎 100円)



基調講演

東北における居住支援を住宅政策と社会保障の視点から考える
東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 教授 大月 敏雄 氏



2014年から東京大学建築学専攻教授。博士(工学)・一級建築士。専門は、建築計画、住宅計画・設計、団地計画・設計、住宅政策。

2023年には、厚生労働省、国土交通省、法務省の3省合同による「住宅確保要配慮者に対する居住支援機能等のあり方に関する検討会」の座長を務める。

現在は、住生活基本計画(全国計画)の見直しを進めている国土交通省社会資本整備審議会住宅宅地分科会において会長を務めている。

【主催】宮城県/みやぎ住まいづくり協議会 【共催】国土交通省
【後援】厚生労働省、法務省、青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県、仙台市

プログラム

13:30 主催者あいさつ

13:35 情報提供 国土交通省及び厚生労働省

14:00 基調講演 テーマ：東北における居住支援を住宅政策と社会保障の視点から考える
東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 教授 大月 敏雄氏

15:30 パネルディスカッション テーマ：東北における居住支援の課題と解決策

コーディネーター • 東京大学大学院工学系研究科建築学専攻 教授 大月 敏雄氏

コメンテーター • 国土交通省及び厚生労働省

パネリスト • 大牟田市居住支援協議会 事務局長 牧嶋 誠吾氏
• 大館市建設部建築住宅課営繕係 係長 久保田 武人氏
• 一般社団法人 fukucier（ふくしえる） 代表理事 小林 しのぶ氏
• 公益財団法人全国賃貸住宅経営者協会連合会宮城県支部事務局 本田 勝祥氏

17:00 閉会のあいさつ

パネルディスカッション：登壇者紹介

大牟田市居住支援協議会 事務局長 牧嶋 誠吾氏

一級建築士。元大牟田市建築住宅課長。大牟田市居住支援協議会設立。現在は居住支援の最前線で支援者として活動するほか、国土交通省居住支援協議会伴走支援プロジェクト委員として全国各地の居住支援の推進に取り組んでいる。



大館市建設部建築住宅課営繕係 係長 久保田 武人氏

一級建築士。大館市居住支援協議会設立に2年間携わる。現在も居住サポート住宅の登録認定業務の遂行と安全・安心な市営住宅整備の推進に務め、誰もが安心して住み続けられる居住環境の創出に奮闘中。人生初めてのパネリストとしての参加に緊張。



一般社団法人 fukucier（ふくしえる） 代表理事 小林 しのぶ氏

主任介護支援専門員・介護福祉士・社会福祉士・公認心理師。公的サービスで賄えない支援の必要性を感じ、創業。福島県内広域で介護が必要な方とアクティブシニアや子育て中の母親等をつなぐ仕組みを展開。福島県住宅確保要配慮者居住支援法人として活動する。



公益財団法人全国賃貸住宅経営者協会連合会 宮城県支部事務局 本田 勝祥氏

売主・買主、オーナー・入居者・管理会社などそれぞれの立場、視点から、不動産に携わる皆様の資質向上に力を注ぐ。現在は不動産業に従事しながら、公益社団法人全国賃貸住宅経営者協会連合会の支部専任講師として、多方面で講座・講演へ登壇している。



お申込み（申し込み締切：10月27日）

下記 URL または二次元コードからお申込みフォームにアクセスし、必要事項を入力して送信してください。

<https://forms.office.com/r/DPBk7xsTZr>

- * お申込みフォーム以外の方法をご希望の方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。
- * ご記入いただいた個人情報は、本セミナー以外には使用しません。
- * 主催側から受付完了のご連絡は行いません。
- * 参加人数の上限に達した場合は、参加できない旨をご連絡させていただきますので、ご了承ください。



お問い合わせ

一般社団法人パーソナルサポートセンター（担当：鶴田・斉藤・小泉）

Tel：022-302-6510 Mail：kyoju@personal-support.org

*宮城県の委託を受け本シンポジウムの企画・運営を行っております